

# 筏津地区周辺公共施設における民間資金等活用事業導入可能性調査に係る 第2回サウンディング型市場調査の結果について

本件における市場性等を確認するため、民間事業者と対話を行いましたので、その結果を公表します。

## 1 スケジュール

内容	日程
募集要項の公表	令和7年1月10日（金）
対話参加の申込み	令和7年1月10日（金）～令和7年1月23日（木）
対話の実施（※）	令和7年1月24日（金）～令和7年1月31日（金）

※一部参加事業者は、期間中の日程調整が困難であったため、期間を超えて実施しました。

## 2 参加者

参加申込みのあった11者と対話を実施しました。

## 3 調査結果の概要

項目	概要
参画意向について	<ul style="list-style-type: none"><li>・参画したいという意見と今後の市の意向や提示される条件、事業手法等によるため、現時点では判断できないという意見が多くあった。</li></ul>
関心がある機能及びその事業手法について	<ul style="list-style-type: none"><li>・関心がある機能として、「屋内温水プール」が一番多く選ばれ、また「子育て支援住宅」や「民間商業施設」等の他の機能についても満遍なく選ばれた。</li><li>・「民間商業施設」においては、独立採算による民設民営が可能という意見が多くあった一方で、「屋内温水プール」や「子育て支援住宅」等のその他の機能については、PFI（BTO）やDBO手法等が望ましいとの意見が多くあった。</li></ul>
「屋内温水プール」、「子育て支援住宅」、「テニスコート」の民設民営の可能性について	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業の詳細が不明瞭であるため、現時点では可否を判断できないという意見が多くあった。</li><li>・「屋内温水プール」に関しては、独立採算での民設民営はリスクが大きく、難しいのではないかという意見が多くあった一方で、学校プール授業の委託のボリュームによっては、独立採算での民設民営の可能性もあるとの意見もあった。</li></ul>
提供できる業務機能やノウハウについて	<ul style="list-style-type: none"><li>・提供できる業務機能として、施設整備や維持管理、運営など幅広く意見があった。</li><li>・各事業者の優位性を活かした提案・意見があった。</li></ul>

<p>懸念する事項及び市に求める配慮事項について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人手の確保が困難な状況になっているため、早めに全体スケジュールを公表してもらいたいという意見があった。</li> <li>・事業期間については、投資回収などが必要な場合においては、15年から30年とある程度長く設定する方が望ましいとの意見が多くあった。</li> <li>・評価に当たり、既存施設（まるくる大野）を運営する事業者との公平性の確保に関する意見があった。</li> <li>・既存施設（まるくる大野）との連携のあり方についてイメージがしにくいという意見があった。</li> </ul>
------------------------------	--

#### 4 調査結果を踏まえた今後の方針

今回の市場調査により、市が求めたい機能について、官民の負担は未確定ですが、整備の可能性が十分にあることを確認しました。

また、「屋内温水プール」の整備手法については、学校プール授業のボリュームをある程度確定したものをお示しした上で、より詳細な対話等の調整が必要であることが分かりました。

今後、事業を推進するため、事業手法や費用、責任の分担などについて具体的に検討し、廿日市市多世代活動交流センター（フジタ スクエア まるくる大野）との相乗効果や官民双方にとって最適なリスク分担で、かつ市民サービスの向上を図れるような事業内容、発注手法について、引き続き対話を実施するなどして、検討を進めてまいります。